

オーバルネクストETF情報

2012年2月6日号



TEL 03(5641)5777

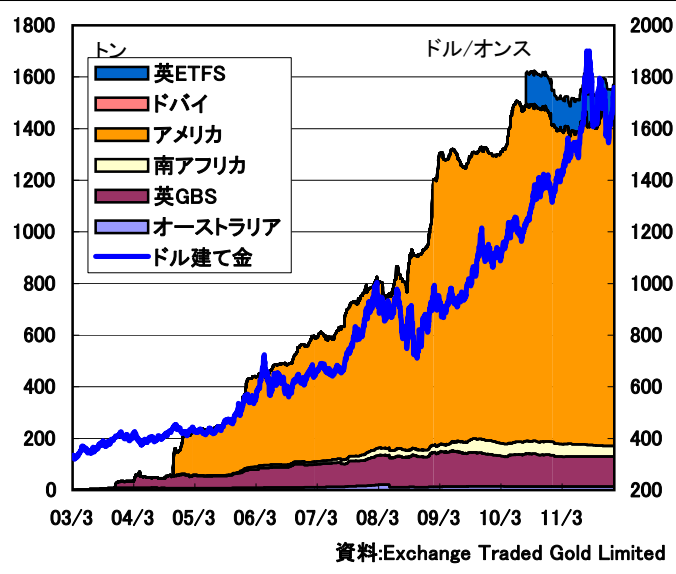
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

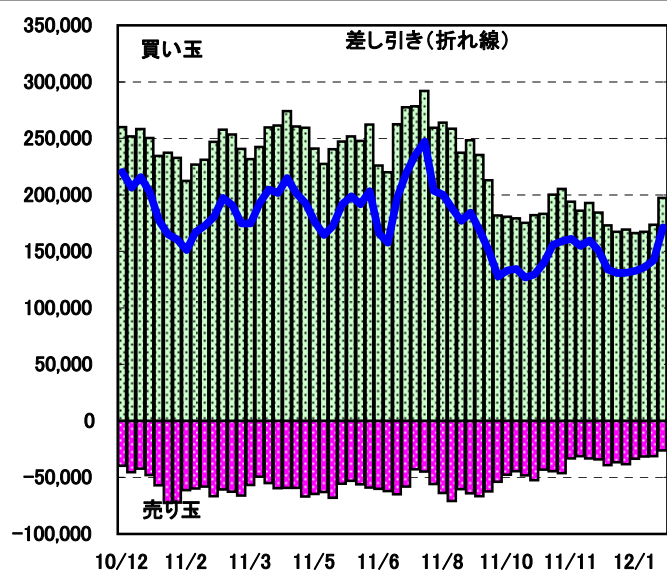
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は予想以上の米雇用統計をきっかけに急落

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、1月31日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは17万1,359枚となり、前週の14万2,223枚から拡大した。今回は新規買いが2万3,999枚、買い戻しが5,137枚入り、買い越しを2万9,136枚拡大した。米国の超低金利政策の長期化見通しなどを背景に買われた。一方、31日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比6.05トン増の1277.14トンとなった。1月の全米雇用報告が予想以下となったことなどを背景に買われた。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1,800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になった。その後は欧州連合(EU)首脳会議の結果に対し、危機解決には不十分との見方が出たことや、イタリアの10年債利回りが7%台に上昇し、各市場でリスク回避の動きが出て、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1,600ドル台を回復した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、一段高となった。

前週は、11月17日以来の高値1762.99ドルを付けたが、週末に急落した。1月の米雇用統計が予想以上に改善し、追加金融緩和の見方が後退したことが圧迫要因になった。ただ米プライマリーディーラーは上半期の量的緩和第3弾(QE3)実施を予想する向きが多く、労働市場の改善が続くかどうか注目される。一方、ギリシャの債務交換協議は継続しており、今週、まとまるかどうか焦点である。

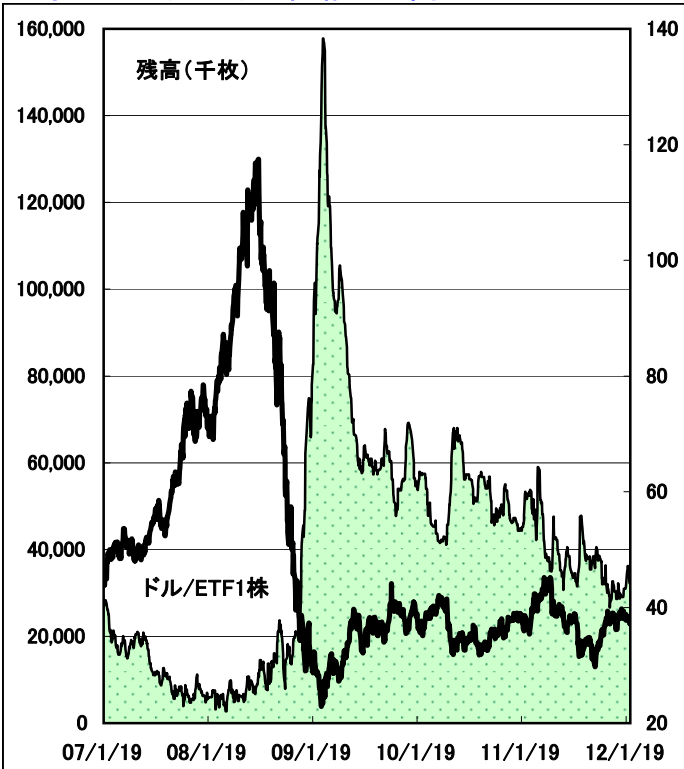
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月6日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

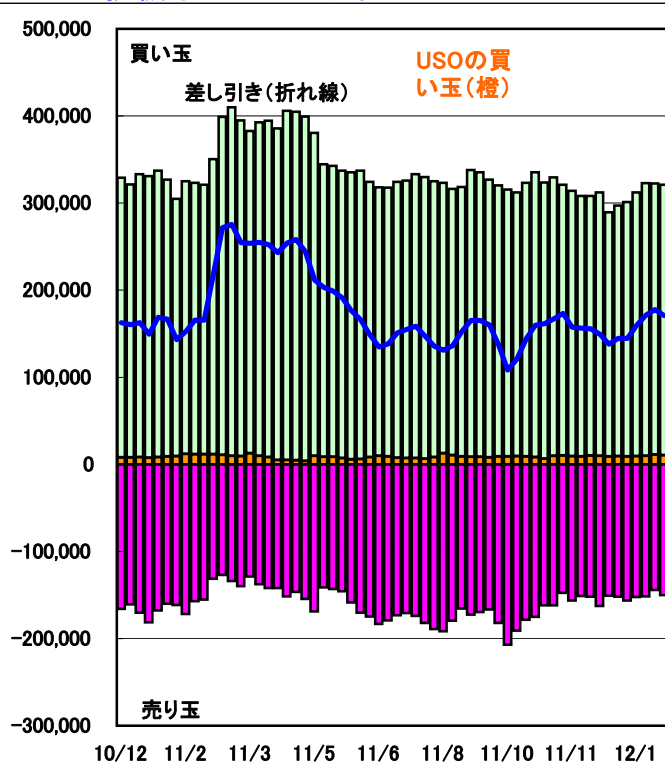
ETF残高減少、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は2月3日時点で3,340万株となり、前週末比180万株減少した。ニューヨーク原油は、在庫増加などを受けて下落したが、米雇用統計の改善を受けて週末に下げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は3日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0,834枚(同692枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、1月31日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万1,176枚(前週32万2,355枚)、売り玉は15万0,477枚(同14万4,510枚)で17万0,699枚買い越しとなり、前週の17万7,845枚買い越しから7,146枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.3%(同3.5%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万2,632枚(同5万4,027枚)、売り玉は2万9,005枚(同3万1,561枚)で2万3,627枚買い越し(同2万2,466枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.8%(同3.7%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/1/30	38.01	5,349,600	34,600	11,295		2,000	12/03
12/1/31	37.82	9,687,250	32,900	10,642		2,000	12/03
12/2/1	37.38	10,359,797	32,500	10,488		2,000	12/03
12/2/2	37.13	9,173,975	32,100	10,334		2,000	12/03
12/2/3	37.59	11,447,282	33,400	10,834		2,000	12/03

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

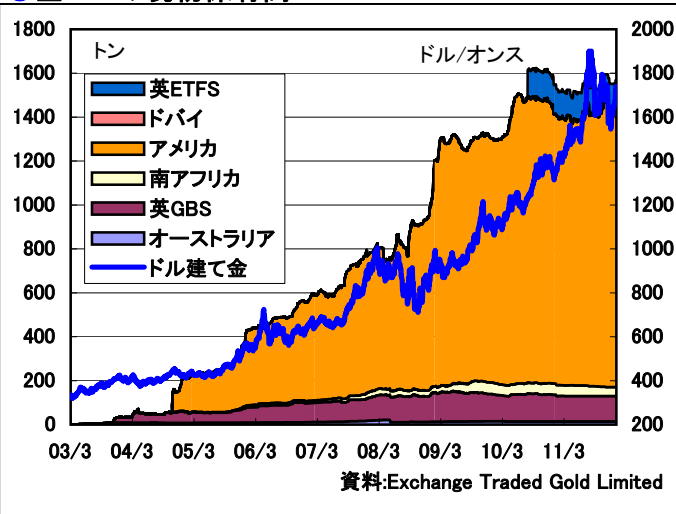
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月6日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は横ばい

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、2月1日時点で1568.01トンとなり、前週末比変わらずとなった。ギリシャの債務交換協議の難航で、欧州の債務不安が再燃するなか、投資資金の流入が止まった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比98.25トン増の9608.95トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの890.29トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同0.15トン減の589.57トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/01/26	14.21	115.35	126.23	40.98	1261.11	0.15	1558.04	1,720.60
12/01/27	14.21	115.35	126.23	40.98	1271.09	0.15	1568.01	1,739.09
12/01/30	14.21	115.35	126.23	40.98	1271.09	0.15	1568.01	1,730.03
12/01/31	14.21	115.35	126.23	40.98	1271.09	0.15	1568.01	1,737.56
12/02/01	14.21	115.35	126.23	40.98	1271.09	0.15	1568.01	1,745.05

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(1日現物保有は176.10トン)、米ETFセキュリティーズ(1日33.44トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(13日224.54トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/01/26	32.43	23,211,498	9,510.7
12/01/27	32.96	15,492,432	9,510.7
12/01/30	32.53	15,123,706	9,510.7
12/01/31	32.28	19,307,866	9,609.0
12/02/01	32.77	18,396,209	9,609.0

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 1日890.29トン、NY 1日589.57トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(13日2,548.40トン)。

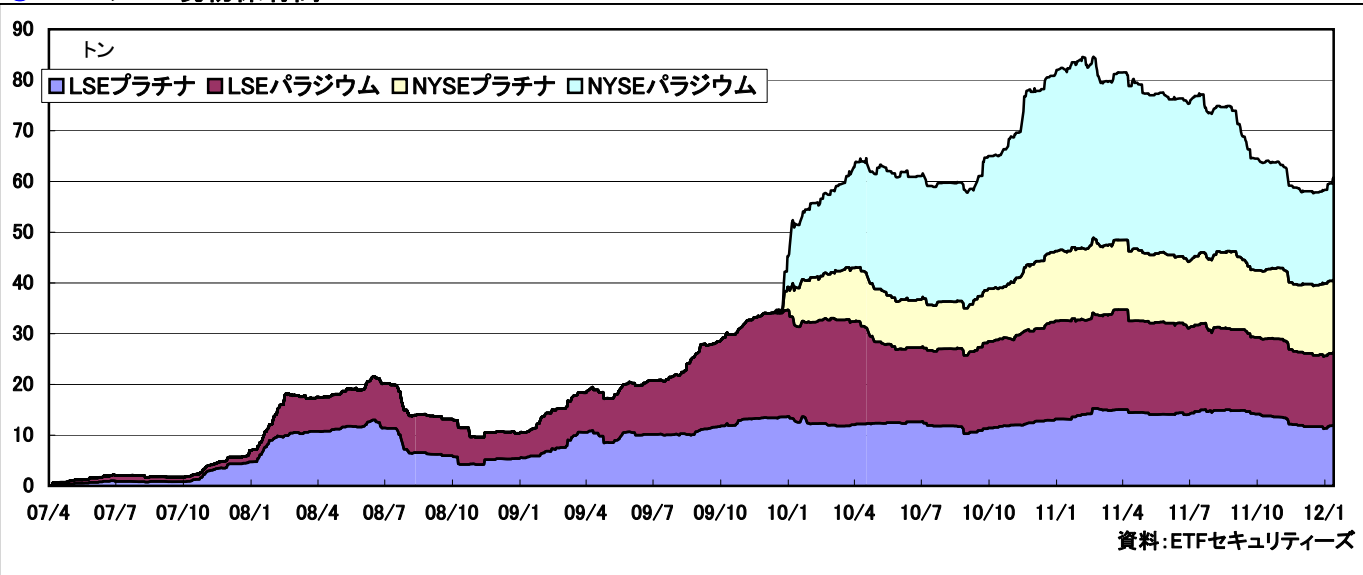
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月2日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFはおおむね増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は1日時点でプラチナが11.91トン、パラジウムが14.51トンとなった。25日からプラチナが0.23トン、パラジウムは0.23トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は1日時点でそれぞれ14.29トン、20.13トンとなった。25日からプラチナは変わらず、パラジウムは0.92トン増となった。

欧州の債務不安が再燃したが、プラチナ・パラジウムETF(上場投信)はテクニカル面での改善や米国の超低金利政策の長期化見通しなどをを受けて投資資金が流入した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/01/26	11.83	14.28	890.29	147.04	14.29	19.21
12/01/27	11.83	14.28	890.29	147.04	14.29	19.21
12/01/30	11.85	14.28	890.29	147.04	14.29	19.21
12/01/31	11.85	14.28	890.29	147.04	14.29	20.13
12/02/01	11.91	14.51	890.29	147.37	14.29	20.13

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。13日はそれぞれ11.42トン、12.04トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/2月2日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。